

安全マップ作り

- * 児童の通学路およびそこへ向かう道の安全を図るための危険箇所を記載したマップ作成
- * 安全マップ作成活動を通して地域のつながりを強くし、地域力の回復を目指す試みをとらえる
- * 富雄地区の保護者、地域住民、学校の3者が連携して作り上げる、安全マップ作成を自分たちの町作りへとつなげ、地域のつながりの回復をはかる活動
- * 子どもたちの安全確保の目的を手段として活用し、子ども、親、地域を育てる活動につなげる

- ・ **主催**

富雄地区子ども安全対策協議会、自治連合会、富雄北小学校PTA、
富雄北幼稚園PTA

- ・ **協力**

- ・ **日時** 2月下旬から3月上旬

- ・ **実施方法**

2段階方式

- ① マップ作成を通して地域コミュニティーのつながりを回復する目的のために、現在その単位としてとらえられる、集団登下校のターミナルの属する自治会単位で大人、子ども、地域ボランティア参加で同日に一斉に行う。イベント型マップ作成。

保護者、地域住民、学校の3者が関わって自分たちの町作り、地域作りに参加する。

地域住民としての意識を高め、互いの信頼関係、連帯感、世代間交流をはかる。

* 日中

* 通学路中心、自宅からターミナル集合地点まで

* 自治会内に公園がある場合は独自の公園マップを作る

- ② その後、一定期間の間に各自治会においてさらに大人の目で大人が中心になって同じ箇所を点検する

* 夜も点検する

* 危険箇所、改善箇所を写真などに記録する。

- ・ **集約、完成まで**

各自治会で、保護者、自治会、ターミナル代表者が集約し地図に記載する。